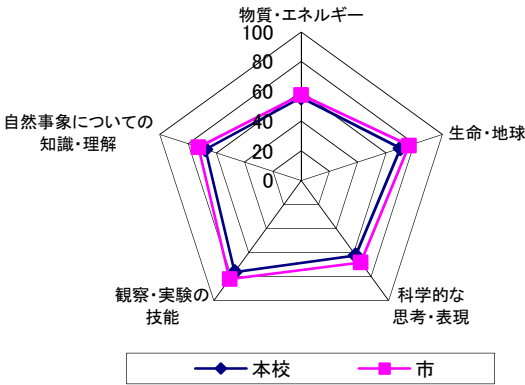


宇都宮市立岡本小学校 第5学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	物質・エネルギー	55.8	57.6
	生命・地球	70.2	76.3
観点別	科学的な思考・表現	62.3	68.1
	観察・実験の技能	76.1	82.0
	自然事象についての知識・理解	67.8	72.7



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	・平均正答率は宇都宮市よりもやや下回っている。温度による水の体積の変化については正答率が80%を超えており、おおむね定着していると言える。しかし、水と金属のあたたまり方や温度による空気の昇降、水蒸気や湯気などの水の変化などについての理解が不十分である。	・ほとんどが前学年後半の学習内容であるので、それぞれ内容の重要事項を復習し、練習問題を解かせることによって定着を図る。さらに、温度によるものの変化が生活の中のどのような所にあられているか、また、どのように活用されているかなどもに関心を持つことができるように助言する。
生命・地球	・平均正答率は宇都宮市よりも下回っている。植物の花の作りや台風の発生場所や進み方などについてはおおむね定着していると言える。しかし、雲と天気の変化については理解が不十分である。	・定着度の低い内容については、重要事項を復習し、練習問題を解かせることによって定着を図る。また、雲と天気の変化については、天気図の見方を確認するとともに、新聞などに掲載されている日々の天気図などに関心をもつことができるように助言する。